

## 第2次匝瑛市市営住宅長寿命化計画(案)に係る意見募集結果

### 1 パブリックコメント実施期間

令和8年2月17日(火)～令和8年3月18日(水)

### 2 意見提出者数(意見の述べ件数)

1人(3件)

### 3 提出された意見と市の考え方

番号	案に対する意見	市の考え方
1	<p>いいぐら団地は、P13において、「耐震性がある」とされているが、既に耐用年数を超過している。2階建てで急な階段があり、既に用途廃止されている平屋建ての施設と比べても危険性が高く、定期的な点検、補修等が必要と思われる。また、バリアフリー機能がない等、入居資格のある高齢者や身体に障害のある方などには不向きな施設と思われる。一定の入居者があるとは言え、十分に安全な住環境が確保されているとは考えにくい。しかしながら本計画には、改善事業として「つばき団地A棟」の費用しか見込まれていない。改善の計画がないのであれば、早急に用途廃止すべきと考える。</p>	<p>本計画では、各団地の需要や立地環境、改善の必要性等を踏まえた判定を行い、継続管理する団地、建替や改善を図る団地、用途廃止する団地などの事業手法を決定しています。その中で、いいぐら団地につきましては、耐用年限を超過し、老朽化が著しいため、計画期間内において用途廃止する団地としています。</p> <p>また、御意見を参考とさせていただき、今後の住宅施策に取り組んでまいります。</p>
2	<p>P10「表10」とP11「表13」は、内容が重複するが、「表10」は必要か。</p>	<p>将来のストック量の推計に当たりましては、表10の著しい困窮年収未満の世帯数の推計結果と、表12の低廉な家賃、かつ、一定の質が確保された民営の借家数の推計結果を踏まえ、表13において総括表として整理しておりますので、必要と考えます。</p>
3	<p>新規整備計画が「予定なし」とされているが、市営住宅を撤去した跡地がそのままになっており活用されていないように思われる。新規整備して新住民、若年層も入居可能にすれば直接人口増につながるのではないかと。現状のままでは何も生まれないし、除草など維持管理だけでも容易ではないので、太陽光発電や駐車場、場合によっては売却等、何らかの形で有効活用を図るべきと考える。</p>	<p>新規整備及び建替事業については、厳しい財政状況や将来的な人口・世帯数の減少を踏まえ、本計画では、当面、予定なしとしております。また、跡地の有効活用につきましては、貴重な御意見として今後の参考とさせていただきます。</p>

※この他、匿名により提出された御意見は、参考意見として取り扱わせていただきます。